

2021 年度

かごしま Tech ミーティング

鹿児島大学の研究者と対話できる「場」を定期的で開催し、産学連携のきっかけをつくることで企業の抱える技術的な課題解決をサポートし、**新しいビジネスの創出**を目指します。

日時 ▶ **第2回 2021年11月11日(木) 14:00~15:30**

場所 ▶ mark MEIZAN 2F ユーティリティスタジオ (鹿児島市名山町 9-15)

募集対象 ▶ **産学連携**に興味のある事業者 (定員:10名 参加費:無料)

発表テーマ ▶ **産学協同で取り組む「こどものけんちくがっこう」**

— 地域に根ざしたひとづくり・ものづくり・ことづくり —

研究シーズの概要

「こどものけんちくがっこう」は、当研究室と工務店の協働で取り組む、新しい建築教育プログラムです。自分たちが暮らす街や建物について、子供達が習い事感覚で「当たり前」に学ぶ場を提供する活動を行っています。ものづくりや座学、見学など、多彩な授業を通年で実施しています。夏休みには、企業とタイアップして、子供達が実際に建物を建設する課外授業も行っていきます。大学と企業、それぞれの強みを活かした実践的な教育の場をつくっていきたく考えています。



鷹野 敦 氏

鹿児島大学

大学院理工学研究科 (工学系) 建築学プログラム 准教授

Profile

鹿児島大学大学院理工学研究科修士課程、アアルト大学木質材料専攻修士・博士課程 (フィンランド) を修了。日本での建築設計の実務やフィンランドでの研究活動を経て、現職へ。環境建築に関する研究・実践をベースに、資源から都市環境まで幅広い研究テーマに取り組む。趣味はマラソン。

キーワード

▶ 環境教育、建築、まちづくり、初等教育

企業の取組に対して協力できる主な事項

▶ 子供達との協働による課題解決、環境整備 (例、育児スペースの整備、オフィス什器の製作)、出張授業の提供、教材の共同開発等

マッチング活用が期待される企業

▶ SDGs や CSR に関する活動を促進したい企業、児童向け教材や教育プログラムの開発等を行なっている企業、児童向けイベントを企画したい企業、未来の人材育成に協賛、投資をしたい企業

かごしま Tech ミーティングとは...

かごしま Tech ミーティングとは、大学が持つ先端技術を地域企業が知る「きっかけづくり」の場として 2017 年から始まった少人数 (10 名程度) ミーティング。毎回「食・ヘルスケア・環境」分野を中心に、応用が期待できるシーズ (技術等) をもつ大学研究者をゲストスピーカーとして招聘し、大学研究者と企業が「近い距離」で「双方向」に企業の困りごと (ニーズ) 相談や研究シーズの利用方法について気軽にディスカッションする場として運営されています。

(昨年度の開催状況)

<http://www.city.kagoshima.lg.jp/san-sousyutu/techmeeting.html>



主催：鹿児島大学産学・地域共創センター 共催：鹿児島市

第2回 お申し込み用紙

申込締切 2021年11月4日(木)

以下に、必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailでお申し込みください。

F A X ▶ **099-285-8495**
鹿児島大学産学・地域共創センター 連携推進部門

E - m a i l ▶ **liaison01@gm.kagoshima-u.ac.jp**

申込締切 ▶ 11月4日(木) 締切(先着順)



申込みWebサイト

ご参加お申し込み事項

貴社名	▶ 貴社名 :	／主たる業種 :
本社所在地	▶ <input type="checkbox"/> 鹿児島市内 <input type="checkbox"/> 鹿児島市外()市	
ご参加者①	▶ 所属部署 :	
	▶ 役職 :	▶ 氏名 :
ご参加者②	▶ 所属部署 :	
	▶ 役職 :	▶ 氏名 :
ご連絡先	▶ 電話番号	
	▶ E-mail	▶ @
その他	▶ 産学連携(共同研究・受託研究など)の実績 : <input type="checkbox"/> あり / <input type="checkbox"/> なし 先生への質問・相談したい内容など、ありましたらご記入ください。	

- 本年度は、鹿児島大学産学・地域共創センターが企画・運営しています。
- ご記入いただいた個人情報、本企画に関する業務のみ使用します。
- 会場には駐車場がございません。お車でお越しの際は、お近くのコインパーキングをご利用ください。

お問い合わせ先

鹿児島大学産学・地域共創センター 連携推進部門

TEL 099-285-8491(直通) FAX 099-285-8495

E-mail liaison01@gm.kagoshima-u.ac.jp

